

Rotary



東京武蔵村山ロータリークラブ

Weekly Report



SERVE TO CHANGE LIVES

2021-22年度クラブ会報 第33号 2022年4月27日発行

2022年4月20日 第2365回 例会報告 <ハイブリッド例会>

卓 話：次 年 度 会 長 方 針

比 留 間 一 義 会 長 エ レ ク ト



本日のプログラム

4月27日(水)

卓 話

50周年記念事業について

次回プログラム

5月11日(水)

全 員 ク ラ ブ 協 議 会

2021～22年度国際ロータリー会長テーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
RI会長 シェカール・メータ

2021～22年度東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
クラブの未来を築くために行動しよう
第50代会長 宮崎 茂夫

・進行 後藤 正次 SAA



・来客紹介 宮崎 茂夫 会長

○浦川 哲男 様(東京東大和ロータリークラブ)



・点 鐘 宮崎 茂夫 会長



・出席報告 内野 均 会場運営委員



こんにちは！！
本日は、比留間一義会長エレクトの会長方針発表
です。
宜しくお願いします。

会 員 数	出 席 者 数	出 席 率	前回出席率修正
30名	26名	86.21%	75.00%→89.29%

・斉 唱 「我等の生業」

ソングリーダー 比留間 孝司 会員



・ニコニコBOX発表 井上 昇一 親睦委員



ニコニコBOX

- * 浦川哲男様(東京東大和RC)⇒4/14の当クラブ50周年ゴルフコンペには沢山の皆様に参加していただき有難うございました。翌日の地区協議会では倉内幹事にもお世話になりました。帰りには比留間会長エレクトの車にて東大和の飲み屋さん迄送っていただきまして、心より感謝申し上げます。
- * 宮崎茂夫会長・倉内淳幹事⇒東大和RCより浦川哲男様ようこそお越しくださしました。先日は地区協にてお世話になり有難うございました。本日は、当クラブ次年度会長の卓話です。ゆっくりして行って下さい。比留間会長エレクト、頑張ってください！！
- * 後藤正次会員⇒浦川様、ようこそいらっしゃいませ。東大和RC50周年記念ゴルフに補欠参加させていただき有難うございます。お陰様で優勝する事が出来ました。有難うございます。
- * 山田義高会員⇒妻の誕生日と結婚記念日をWでお祝いいただき有難うございます。なかなか例会に出席出来ず心苦しいですが、頑張って出席出来る時には出て参ります。

◆今回計20,000円 累計966,000円

・幹事報告 倉内 淳 幹事



○4/17(日)15-17時のワークショップ「青少年包括成果発表会」のZoomミーティング情報と次第

○地区ポロシャツ残りわずかです。

○進藤園芸さんの駐車場は5月11日まで利用禁止となっています。

・委員会報告

○50周年記念事業について

新海 正人 副実行委員長



・会務報告 宮崎 茂夫 会長



○コーディネーターNEWS5月号

○ハイライトよねやま265号

○東大和ロータリークラブより創立50周年記念講演などに関するお願い

○北多摩西部消防署長交代のお知らせ

○東大和・武蔵村山交通安全協会事務所移転のお知らせ

- ・記念事業での講演、4月16日締め切り時点での申込数632名です。その他、会員家族関係含め700名程ですので会場MAX1,000名ですので、今後、再募集するか市民会館担当と打ち合わせます。
- ・本日例会終了後に3副実行委員長で打ち合わせをします。
- ・当日に配布する次第/パンフレットを藤野実行委員長が、クラブ紹介パンフレットを情報委員会の荒井委員長が作ってくれました。

・卓 話

「次年度会長方針」

比留間 一 義 会長エレクト



【会長方針】

〔2022～23年度クラブテーマ〕

「今までの50年に感謝して、これからの50年の
クラブの継続をみんなで考えて行動しよう」

1972年7月8日東京立川ロータリークラブをスポンサークラブとして創立した東京武蔵村山ロータリークラブも、多くの諸先輩達の努力のおかげで50年を迎えることが出来ました。何事も50年継続することは、とても大変なことです。

この50年の間には多くのロータリアンが当クラブの会員になり、交流や奉仕活動を行い武蔵村山ロータリークラブが発展してきました。会員数も多い時で50名以上いたそうです。ですが時代とともに会員数も減っていき今では30名ほどになりました。

当クラブだけではなく、2580地区全体で会員数の減少が深刻化しています。これから50年のクラブの継続を考えたら会員増加は最重要課題です。ですから会員増強はクラブ会員全員で行います。そうするにはまず会員相互の理解が必要であると考え、そのためには①親睦を増やす、②奉仕活動に参加する、③ロータリークラブのことを勉強する、が重要であると考えます。
会員同士が理解し、ロータリークラブを楽しめば、会員の勧誘も期待できると思います。



【行動目標】

1. 親睦

新型コロナウイルスのために、親睦事業が行えず会員同士の親睦が図れなくなっていたので、今年度はできる限り行います。また、会員卓話を増やして会員同士の理解を促していきます。

2. 奉仕活動に参加する

今年度は各委員会での炉辺会合を増やしてもらいます。事前準備を委員会全員で話し合い、皆で行動していきましょう。企画の楽しさや、大変さを共有して絆を深めていきます。

3. ロータリークラブのことを理解する

クラブ研修リーダーを中心にロータリークラブのことを勉強し、ロータリークラブの良さを理解する。その為に2か月に1回は夜間例会として出席の少ない会員に声掛けし参加を促す。

その時に、入会予定者にも参加していただき、会員との親睦やロータリークラブの良さを知って頂き、入会しやすくしていく。

4. 会員増強と退会防止

宮崎年度でも目標にしていた10名増員を今年度も目標にします。誰かに任せろのではなく、「まず自分が行動する事」を会員各自が行えば、目標達成出来ると思います。

そして会員を増やすだけではなく、退会者を出さないようにすることも大切です。例会出席の少ない会員に声掛けをして、少しでも参加してもらうようにすることが、退会防止になると思います。

5. 50周年記念式典の開催

宮崎年度から引き続きの事業、記念式典を成功させるために実行委員会に協力する。

6. クラブ戦略委員会

中長期のクラブ戦略を考えるために委員会を開催します。

ここで、地区研修協議会に出席し、会員増強について話し合ったこと、感じたことを報告します。

○会員増強の必要性

会員が減少すると、クラブ運営が厳しくなり、会員1人当たりの負担が増大してしまうから。

○会員増強が困難な理由

- ①少子高齢化や人口減
- ②商工会やJC等選択肢となる競合する団体が沢山あること
- ③入会してもメリットがないと感じていること
(会員が上手く説明できていない)等があげられる。

○今の会員数で十分だと考えてはいけない

会員の平均年齢が上昇し、高齢による退会者が増え、クラブが衰退してしまうから。

○会員が集まらないクラブの特徴

- ①何となく会員増強をしている
- ②純増で1～2名しか考えていない
(力を入れていない)
- ③会員の声掛けのみ(人任せ)
- ④若年会員の居心地が悪い等

○クラブの規模(会員数)と会員増強数には、直接の因果関係がないが、次のような傾向がある

・クラブの会員数が、

- ①70人以上＝増加傾向
- ②40～50人＝横這い(現状維持)
- ③20～39人＝減少
- ④20人未満＝危険水域

○会員増強に成功したクラブの作戦例:

- ①増強の目標数値を高く持つ
- ②夜間例会・会員増強会議を毎月開催する
- ③若年会員に若年候補者をリストアップさせ、懇親会等に招いてクラブ説明を行う等

その他

・佐藤 貢 次年度クラブ奉仕委員長

マイロータリーへの登録をお願いします。
分からなかったら今年度、情報委員会荒井委員長、佐藤へご連絡下さい

・荒井 孝育 次年度幹事/情報委員会委員長

次年度、会員増強が大事ですので宜しくお願いします。
50周年記念事業で配布するパンフレットの叩き台を作りました。
まだ作成/修正途中ですので、ご意見を頂きながら良いものにしたいと思います。

・田中 伸彦 会員増強委員長

昨日、入会予定者2名とゴルフに行き入会を勧めてきました。
7月入会に向けてもう一押ししたいと思います。

・新海 正人 50周年記念事業副実行委員長

50周年記念事業5月22日のサイエンスショーの準備も順調に進んでますのでもう少し、宜しくお願いします。

・閉会の点鐘 宮崎 茂夫 会長



本日は、お疲れ様でした。
会員増強も宜しくお願いします。



◇創 立 1972年7月8日 ◇承 認 1972年7月20日
◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎会 長 宮崎 茂夫 ◎幹 事 倉内 淳
○副会長 比留間一義 ○副 事 荒井 孝育
□クラブ会報委員長 波多野晃夫 副委員長 佐藤貢
委員 比留間重次、比留間孝司、比留間一義

東京武蔵村山ロータリークラブ
事務局/例会場 西武信用金庫村山支店2階
〒208-0004東京都武蔵村山市本町2丁目91-1
TEL:042-520-3251/FAX:042-520-3252
Eメール:t-mmrc@crest.ocn.ne.jp
●例会日:毎週水曜日 12:30～13:30